

～雲仙・普賢岳噴火災害25年～

NHK のど自慢

島原で開催しました

復興した島原を全国に発信

5月22日、本市とNHK長崎放送局の主催により、島原文化会館で雲仙・普賢岳噴火災害25年「NHKのど自慢」を開催しました。

これは、本市が今年、「雲仙・普賢岳噴火災害」から25年を迎え、全国からの温かいご支援に対し感謝の意を表すとともに、復興した元気な島原の姿を全国にPRしようとして誘致したもので、平成22年以来6年ぶりに島原での開催となりました。

前日の予選会では、応募総数472組の中から選ばれた250組の人たちが本番と同様にセットされたステージで自慢の歌声を披露し、本番に出場する20組が決定しました。

本番では、約1000人の観客が見守る中、小田切千アウンサーの司会のもと、予選会を突破した20組の皆さんがそれぞれの思いを込めた自慢の歌声やパフォーマンスを披露。ステージと会場が一体となって盛り上がり、復興した島原を全国に発信することができました。



美しい歌声で観客を魅了



島原でのチャンピオン



元気の歌声で特別賞を受賞



息の合った歌声を披露した中学生



合格を喜ぶ出場者



自慢のパフォーマンスで観客を魅了



観客に向かって手を振る出演者の皆さん